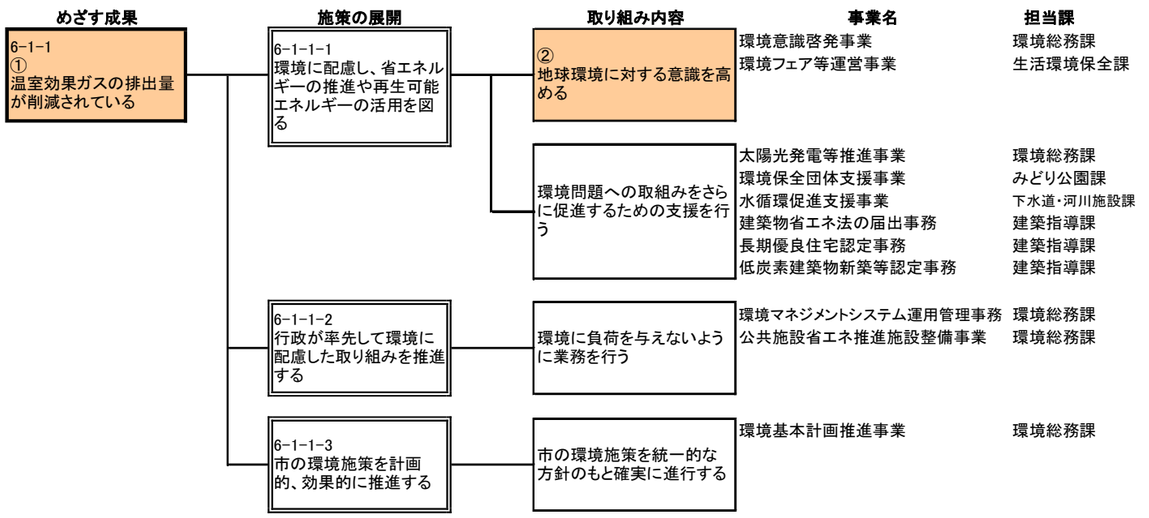
令和３年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

健康領域	まちの健康	
基本目標	６	環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち
個別目標	６－１	環境を守り育てる
めざす成果	**６－１－１**	**温室効果ガスの排出量が削減されている**
	６－１－２	ごみの減量・資源化により循環型社会への歩みが進み、清潔なまちが維持されている
	６－１－３	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる
	６－１－４	深呼吸したくなる空気や、きれいな水に囲まれて生活している

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



所　管　部	環境施設農政部

【成果を計る主な指標】

指標の名称	前期基本計画期間（Ｒ１～Ｒ５年度）				
	計画当初値	実績値（Ｒ１）	実績値（Ｒ２）	中間目標値（Ｒ３）	最終目標値（Ｒ５）
① 温室効果ガス排出量（２０１３年度比）	９３．８％	８７．８％	８０．５％	９３．５％	８９．２％
② 環境に配慮している人が多いと思う市民の割合	４９．２％			５４．０％	５６．０％

【令和２年度までの主な取り組み内容及び今後の方針】

施策の展開	主な取り組み内容	今後の方針
環境に配慮し、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの活用を図る	■環境配慮指針により、省エネルギーの普及を促進し、広報やまとやホームページ等において、省エネルギーに関する情報の提供を行いました。 ■太陽光発電等の補助制度により、再生可能エネルギー、省エネルギーシステムの普及を促進しました。 ■毎年11月に環境フェアを実施し、令和元年度には8団体の出展がありました。（令和2年度においては新型コロナの状況を踏まえ、中止しました。） ■市内小学生を対象に環境ポスターコンクールを実施し、令和元年度には1,503点の応募がありました。（令和2年度においては新型コロナの状況を踏まえ、中止しました。） ■市内の環境保全活動を行っている企業等に、活動の助成を行うとともに、事務局としての支援を行いました。 ■地域水循環の再生を図るため、雨水貯留槽購入費の助成を行いました。（R1年度：7件、R2年度：8件）	■継続して市民の環境意識を高める情報の提供を行います。 ■太陽光発電等の補助制度を継続することにより、再生可能エネルギー、省エネルギーシステムの普及を促進します。 ■環境フェアについては、実行委員会形式から市が直接実施する形式に変更することにより、事務の効率化とともに実施内容の充実を図っていきます。 ■環境ポスターコンクールについては、毎年多くの応募があり、環境意識の啓発に繋がっていることから現状どおり事業を継続していきます。 ■環境保全活動を行っている企業等への支援を継続して実施します。 ■雨水貯留槽購入費の助成を継続して実施します。
行政が率先して環境に配慮した取り組みを推進する	■やまとEMSに全庁で取組み、現状の把握と改善点の見直しを行い、環境への負荷を減らしました。 ■コミュニティセンターの改修工事に合わせて、太陽光発電システムの設置を行いました。 ＜設置実績＞ 　令和元年度：南林間会館	■やまとEMSを継続し、環境への負荷の低減を行っていきます。 ■引き続き、公共施設に太陽光発電システムを設置していきます。 ＜今後の設置予定＞ 　R3年度：中央林間会館、深見中会館 　R5年度：桜丘会館
市の環境施策を計画的、効果的に推進する	■毎年、環境基本計画（計画期間H30～R9）の進行管理を実施し、年次報告を行いました。 ■地球温暖化対策実行計画の進行管理として、温室効果ガスの排出量の推計を実施し、現状把握を行いました。	■国の2050年度脱炭素社会実現に向けた新たな目標を考慮し、地球温暖化対策実行計画の一部改訂を行います。